

都市の半戸外空間の環境（その3）海外の事例と気候緩和率

1. 海外における都市の半戸外空間の温熱環境と気候緩和率

配付資料 53 ページ以降の下記の論文を参照。なお，論文中には，配付資料としての通しページ番号は打たれていないので注意のこと（合計 16 ページ分，68 ページまで）。

- [1] 辻原万規彦，中村泰人，田中稔：東南アジアを中心に分布する連続覆付歩廊内部の温熱環境に関する研究，日本建築学会計画系論文集，第 515 号，pp.105～112，1999.1。
- [2] 辻原万規彦，中村泰人，田中稔：都市の半戸外空間内部の温熱環境に関する地域の差異を考慮した評価方法の提案，日本建築学会計画系論文集，第 519 号，pp.101～108，1999.5。

2. 参考文献（〔 〕内は，熊本県立大学附属図書館所蔵情報）

東南アジアを中心に分布する覆付歩廊について

- [1] 『アジアの都市と建築』（加藤祐三編，鹿島出版会，1986 年 12 月，2,940 円，ISBN：4-306-04203-0）〔書庫，522.1::KA1，0000118636〕
- [2] 『丸善ブックス 086 チャイナタウン 世界に広がる華人ネットワーク』（山下清海，丸善，2000 年 8 月，2,415 円，ISBN：4-621-06086-4）〔国際関，334.522.1::Y 44，0000246445〕
- [3] 『相模選書 中国人の街づくり』（郭中端・堀込憲二，相模書房，1980 年 3 月，1,680 円，ISBN：4-7824-8001-6）〔開架 2，518.8.1::Ka 28，000254317〕
- [4] 『建築探訪 10 都市に住む知恵 バンコクのショップハウス』（安藤徹哉，丸善，1993 年 3 月，2,415 円，ISBN：4-621-06086-4）〔住環境，527.8.1::A 47，000187315〕
- [5] 『SD 1992 年 3 月号（特集：香港 超級都市）』（2,039 円，ISSN：0563-0991）〔所蔵なし〕
- [6] 『SD 2000 年 4 月号（特集：歴史的都市を読む フィールドワークによる都市解析）』（2,000 円，ISSN：0563-0991）〔所蔵なし〕

民家の環境調整について

- [7] 『伝統民家の生態学』（花岡利昌，海青社，1991 年 6 月，2,650 円，ISBN：4-906165-35-4）〔所蔵なし〕
- [8] 『民家の自然エネルギー技術』（木村建一編著，彰国社，1999 年 3 月，4,600 円，ISBN：

4-395-00521-7)〔開架2, 528.7::Ki 39, 0000221515, 0000221516, 0000250748, 0000250749〕

研究や論文執筆のためのヒント

・研究生活全般

[9] 『学生・院生のための研究ハンドブック』（田代菊雄, 大学教育出版, 2001年5月, 1,575円, ISBN:4-88730-437-4)〔地域調, 002.7::Ta 930, 000252268〕, 〔行政法, 002.7::Ta 93, 0000252692〕

[10] 『ブルーバックス B-1186 理科系のための研究生活ガイド』（坪田一男, 講談社, 1997年9月, 798円, ISBN:4-06-257186-2)〔所蔵なし〕

[11] 『東郷式 文科系必修研究生活術』（東郷雄二, 夏目書房, 1997年9月, 1,995円, ISBN:4-931391-68-0)〔開架2, 002.7::To 23, 000233470〕

・研究方法

[12] 『社会科学系大学院生のための研究の進め方 修士・博士論文を書く前に』（ダン・レメニイほか著, 小樽商科大学ビジネス創造センター訳, 同文館出版, 2002年10月, 1,995円, ISBN:4-495-86521-8)〔開架2, 360.7::R 26, 000265697〕

・フィールドワーク

[13] 『実測術 サーベイで都市を読む・建築を学ぶ』（陣内秀信・中山繁信編著, 学芸出版社, 2001年6月, 2,520円, ISBN:4-7615-2265-8)〔開架2, 518.8::J 520, 000250310〕

[14] 『都市/建築フィールドワーク・メソッド』（田島則行・久野紀光・納村信之編, INAX出版, 2002年7月, 1,890円, ISBN:4-87275-110-8)〔所蔵なし〕

[15] 『フィールドワークを歩く 文科系研究者の知識と経験』（須藤健一編, 嵯峨野書院, 1996年6月, 3,675円, ISBN:4-7823-0233-9)〔所蔵なし〕

[16] 『フィールドワークの新技法』（中村尚司・広岡博之編, 日本評論社, 1996年6月, 2,100円, ISBN:4-535-58272-6)〔所蔵なし〕

・論文の書き方

[17] 『これから論文を書く若者のために』（酒井聡樹, 共立出版, 2002年5月, 2,625円, ISBN:4-320-00564-3)〔3F和, 816.5::Sa 29, 000260942〕

[18] 『評価される博士・修士・卒業論文の書き方』（新堀聰, 同文館出版, 2002年6月, 1,470円, ISBN:4-495-86511-0)〔開架2, 002.7::N 71, 0000261664, 0000264505, 0000265289〕

- [19] 『どう書くか 理科系のための論文作法』（杉原厚吉，共立出版，2001年1月，2,310円，ISBN：4-320-00563-5）〔開架2，407||Su 34，000262974〕
- [20] 『論文作法 調査・研究・執筆の技術と手順』（ウンベルト・エコ著，谷口勇訳，而立書房，1991年2月，1,995円，ISBN：4-88059-145-9）〔3F和，801.6||E 19，0000237337〕
- [21] 『中公新書624 理科系の作文技術』（木下是雄，中央公論新社，1981年9月，735円，ISBN：4-12-100624-0）〔文庫本，080||26||624，0000005701，0000005702，0000005703〕
- [22] 『講談社学術文庫 論文の書き方』（澤田昭夫，講談社，1977年6月，861円，ISBN：4-06-158153-8）〔文庫本，080||KO 2||153，0000157528〕
- [23] 『PHP新書074 入門 論文の書き方』（鷲田小彌太，PHP研究所，1999年4月，693円，ISBN：4-569-60560-5）〔所蔵なし〕

3. 参考 URL

- [1] 辻原の研究室のホームページ
<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/>
- [2] 東洋大学国際地域学部 山下清海先生のホームページ
<http://www.itakura.toyo.ac.jp/~qinghai/>
- [3] 京都大学大学院人間・環境学研究科 東郷雄二先生のホームページ
<http://lapin.ic.h.kyoto-u.ac.jp/togo.html>
- [4] 東北大学大学院生命科学研究科 酒井聡樹先生のホームページ
<http://hostgk3.biology.tohoku.ac.jp/sakai/index-j.html>